

第45回滋賀県公立小中学校事務研究大会オリエンテーション

午前の部

全体会

滋賀県公立小中学校事務研究協議会 研究部報告

「新しい学校事務の機能を探る4」～チャンスをつかめ！4つのC～

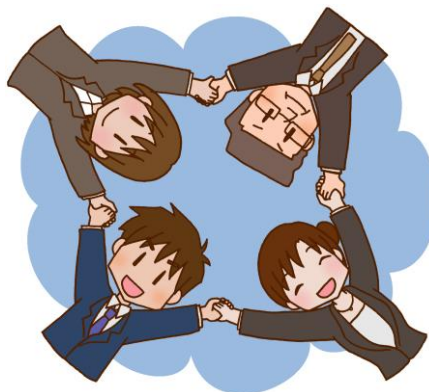
滋事研研究部では、「新しい学校事務の機能を探る」をテーマのもと研究をはじめ、4期目に入りました。学校間連携・地域連携業務に関わる事務職員像をめざしてすすめてきましたが、そこから見えてきたものは・・・。

昨年度は中教審答申「チームとしての学校の在り方と今後の改善方策について」の中で、「事務体制の強化」について、学校事務職員に関わることにも提言がありました。また、長年の懸案事項であった「職務標準通知」についても、滋賀県教委より各市町教委あて通知文書が出されました。滋事研では「滋賀県版学校事務のグランドデザイン」も示され、学校事務職員にとっては大きなチャンスが巡ってきたのかもしれない。

一方、急激な社会情勢の変化はコンピュータ化に益々拍車をかけ、10年後には学校事務職員職がなくなる職業のひとつに挙げられています。

相反する2つの流れの中で、私たち学校事務職員は何をしなければならないのでしょうか？あらためて、皆様と一緒に、「学校事務の機能」について考えてみたいと思います。

研究部では「職務標準通知」「グランドデザイン」に示された職務を遂行するために、これまで部会で議論してきた事柄を「4つのC」で表現しました。この「4つのC」について、皆様と一緒に考えてみたいと思います。さあ、準備はいいですか？



一緒に考えてみませんか？

みなさまの参加をお待ちしています。



午後の部

行政説明

「チーム学校推進のための学校事務職員の役割」（仮題）

文部科学省 初等中等教育局参事官（学校運営支援担当）
木村 直人 様

2016年1月に文部科学省から出された「次世代の学校・地域」創生プランをもとに、次世代の学校像や学校事務職員に求められる役割についてお話しをいただく予定です。

「チーム学校」や「地域と共にある学校づくり」を考えるための様々な施策の解説や、学校事務職員が幅広い分野で積極的に参画していくためにはどのような取り組みが必要なのかを提案いただきます。

子どもたちの心豊かな育ちを支援するために学校ができること、学校事務職員ができることについて何らかのヒントをいただけるはずです。

パネルディスカッション

「チーム学校推進のための学校事務職員の役割」

～近江発！実践事例からのアプローチ～

パネリスト	東近江市立八日市南小学校	主任事務主査	太田美須代
	長浜市立湯田小学校	主任事務主査	松田 幸夫
	高島市立新旭南小学校	主任事務主査	田中 孝夫
コーディネーター	高島市立今津東小学校	主任事務主査	倉辻 弘美
助言者	文部科学省 初等中等教育局参事官		木村 直人 様

文部科学省指定の2つの実践事例「自律的・組織的な学校運営体制の構築に向けた実践研究（東近江市）」・「首長部局等との協働による新たな学校モデルの構築事業（長浜市）」と、「高島市小中一貫教育推進事業（高島市）」の実践報告を行います。研究大会でのこのような国や市の実践研究事業の報告は全国でも先駆けた発表となります。

行政説明と3市の報告を受けて、滋賀県における「チーム学校」のあり方と学校事務職員にかかる課題や今後の展望について議論を深めます。会場の皆様も、共にディスカッションにご参加ください。

----- きりとりせん -----

第45回滋賀県公立小中学校事務研究大会参加申込書（県内参加者用）

学 校 名	所属コード				
参加者氏名		参加者氏名			

※11月4日（金）までに、各都市代表者へお申し込みください。